

# 宇治市議会だより

第138号  
平成27年9月1日  
(2015年)  
発行 宇治市議会  
〒611-8501  
京都府宇治市宇治長巷33番地  
電話 20-8747 (直)  
編集 広報委員会  
http://www.city.uji.kyoto.jp/gikai/



「6月定例会の様子」

## 6月定例会

### ◆「安保法案」の撤回・廃案を求める意見書」など、3意見書を可決

# 新しい議会構成で本格的にスタート

平成27年5月臨時会は、5月19日・20日に開かれ、正・副議長の選挙、各常任委員会委員の選任などの他3議案が可決（承認・同意）されました。

6月定例会は、6月11日から7月3日までの23日間の会期で開かれ、市から提出された「平成27年度宇治市一般会計補正予算（第1号）」を始めとする10議案が可決されました。また、「安保法案」の撤回を求める意見書の提出を求める請願」などの2請願が採択されました。

また、「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書」などの3意見書が可決されました。（8面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、6月18日、19日、22日、23日の4日間にわたり、16人の議員が行いました。（2～6面に掲載）

## 正副議長決まる



石田 正博  
議長

少子高齢化、人口減少社会が進む中、地方分権改革の確立が必要となり地方議会の役割がこれまで以上に重要とされています。市民の皆様より信頼を受けた議員28名が一丸となり、地方議会が担う職責を全うし、市政の発展と住民福祉の向上を推進するため、懸命に努力をしております。また、改選前より取り組んでおります議会改革をより一層前進させ、開かれた議会を目指し、更なる議会運営の活性化を図ってまいります。

市民の皆様には、さらなるご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。



坂本 優子  
副議長

## もくじ

2~6面	一般質問 新しい委員会構成決まる 会派構成 委員会の審査報告 可決された意見書(要旨) 提出された請願 選挙管理委員会委員など 決まる
7面	議決結果 議事内容(抜粋) 議会豆知識
8面	

## 5月臨時会

さる5月19・20日に開催された臨時会において、正・副議長の選挙が行われた結果、議長に石田正博議員が、副議長に坂本優子議員が選出され、議員選出の監査委員に堀明人議員を選任する議案など、3議案を可決（承認・同意）しました。（8面に掲載）

この他、総務、市民環境、建設水道、文教福祉の4常任委員会、議会運営委員会の委員を新たに選任しました。（6面に掲載）

さらに、城南衛生管理組合議会議員として8名、京都府後期高齢者医療広域連合議会議員として2名、京都地方税機構議会議員として2名を選出しました。（8面に掲載）

## 永年在職議員表彰される

永年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、6月17日に開かれた全国市議会議長会の第91回定期総会において、次の議員が表彰されました。6月定例会において表彰状等の伝達が行われました。

- ◎議員在職20年以上  
矢野 友次郎 前議員  
西川 博司 前議員
- ◎議員在職15年以上  
川越 清 前議員

## 議会だより第137号の訂正とお詫び

宇治市議会だより第137号（平成27年6月1日発行）6面の内容において、宮本繁夫議員の会派名に誤りがありました。お詫びし、訂正致します。

- (正) 共産党議員団
- (誤) 民主党議員団

# 一般質問

平成27年6月定例会の一般質問は6月18日、19日、22日、23日の4日間にわたって行われ、16人の議員が質問を繰り広げました。紙面の都合により、その一部をお知らせします。



定例会一般質問や、常任委員会をインターネット動画で配信中

生中継・録画中継は、市議会ホームページの「議会中継」でご覧になれます。

宇治市議会

検索

## 内閣が進める安保法制 いわゆる戦争法案、市長 の见解は

答弁～国民に理解されるよう説明責任を果たし、丁寧な議論が必要

共産党議員団  
やまざき  
山崎 匡 たすく



条違反という問題点が明らかになり、国民の8割が今国会での成立に否定的である。成立強行を狙う内閣について市長の见解は。

問 国会において戦争法案は①戦闘地域での後方支援はまさに戦争に参加②治安維持活動は憲法九条が禁止した武力の行使③集団的自衛権は憲法九

## 学校施設整備計画の推進 状況、学校間格差の認識 は

答弁～施設老朽化の中、学校で環境に差があると認識

問 学校施設の改修済みとまだの学校で格差がありすぎる。子どもたちの安全で健康的な学校生活のために早急な施設改修が必要と思うが见解は。

答 学校施設の改修済みとまだの学校で格差がありすぎる。子どもたちの安全で健康的な学校生活のために早急な施設改修が必要と思うが见解は。教育部長 特にトイレやライフライン改修で差がある。今後とも整備計画の推進に取り組んでいく。

問 視察に行った北小倉小、槇島中では上・下水道の配管の老朽化で排水などに問題があり、御蔵山小ではグラウンドが傾斜し、1m近く南に下がっている事や、雨で砂が流されデコボコが数多くできて危険である。認識は。

問 部長 指摘された学校施設は市教委として認識している。御蔵山小のグラウンドも日常的に対応している。大規模改修が必要な点は費用を要するが予算を確保しながら取り組んでいく必要があると考えている。

## 学校から生徒に地域防災 訓練参加の呼びかけを

答弁～開催日時や参加希望などの調整が難しい

民主党議員団  
おかもと  
岡本 里美 さとみ



たい。学校側から生徒に呼びかけ、参加の呼びかけを行ってほしいが、考えは。

問 教育部長 開催日時や参加希望などの調整が難しいことから、現在行われていない状況である。

問 災害が発生した場合、地域で助け合いをする必要があるが、中学・高校生に地域の防災訓練に参加してもらい、地域の一員として活動してもらい

問 AEDが普及し、市の公共施設には93台設置されている。身近に設置されていても、使用できなければ意味がないが、学校ではどの程度の知識や技能を子どもたちに指導しているのか。

## 中学校給食の検討を開始 すべき

答弁～望ましい昼食のあり方の検討を重ねる

共産党議員団  
おおかわ  
大河 直幸 なおゆき



問 今の事業の現状を見るに至っては学校給食導入しない。八幡市や長岡京市などで中学校給食実施の計画が進んでいる。あるべき昼食のあり方をいつまでに検討するのか。

問 中学昼食幹旋事業の利用率の推移は、今年度は特別に予算措置もされている。その予算と用途は。

問 部長 25年から事業を開始したところで、当面

## 通学路の安全のため宇治 徳洲会病院と調整を

答弁～通学時間帯の車両の入退場を検討してもらう

問 宇治徳洲会病院が小倉町から槇島町に移転し、

問 宇治徳洲会病院に対して、当該駐車場の出入りに際し、通学途上の児童の安全に十分注意してもらうとともに、通学時間帯における車両の入退場について検討してもらいたい。

問 宇治徳洲会病院が小倉町から槇島町に移転し、

問 宇治徳洲会病院に対して、当該駐車場の出入りに際し、通学途上の児童の安全に十分注意してもらうとともに、通学時間帯における車両の入退場について検討してもらいたい。

## 住宅改修助成制度を導入し、 地域経済振興を

答弁～耐震化促進など行政目的の推進の手段として取り組んでいる

この事業定着に力を注ぐ。中学校給食は全国的に実施する団体が増加していることは承知しており、他市の動向の把握に努め、望ましい中学校の昼食のあり方の検討を重ねる。

問 市の地域経済が衰退していく中で、今の経済振興策がとり得る施策として十分な施策となっているのか。

問 地域経済の振興は市が持つべき積極的政策目標。地域経済振興で実績

問 部長 できる限りの取り組みを行っている。引き続き効果的な地域経済振興策に取り組んでいきたい。

### 公明党議員団 池田 輝彦



#### 宇治川堤防強化工事の進展状況は

答弁～優先整備区間の整備は完了している

平成24年8月に京都府南部豪雨災害により甚大な被害が発生した。また、翌年にも台風18号により市内各地で水害が発生し、宇治川右岸堤防が

らは噴砂が3カ所で確認された。噴砂箇所の対応も含め現在の宇治川堤防の強化工事の進展状況は、**理事** 河川整備計画に位置づけられた優先整備区間の整備は完了しているが、隠元橋上流側の左岸堤防は整備が完了していない。また、噴砂が確認された京滋バイパス上下流の3カ所は、国の災害復旧工事として昨年度、堤防川側ののり面への遮水シートなどによる対策が実施された。本市とし

ては、引き続き国に対し堤防の安全性の確保と、堤防強化未整備区間の整備も早期に完了してもらうよう要望していきたい。

#### 小さな河川も万が一に備え未然に災害を防ぐ取り組みを

答弁～一級河川の改修や砂防事業の実施が進められている

平成24年豪雨災害時、上流からの流木が橋に引っかけり濁流を堰き止め、川幅の小さな川があふれ、被害が広範囲となった。

市は小さな河川でも、万が一に備え上流の一斉点検を行うなど、未然に災害を防ぐ取り組みが必要では。**建設部長** 府において、流木等による河道の閉塞に対し、一級河川の改修や砂防事業の実施が進められている。また、森林の荒廃に起因する災害を防止するための必要な規制を定め、もって府民の生命及び身体を保護することを目的とした条例が施行された。本市としては、本条例の今後の運用など、その動向を注視して、必要な場合には府との連携を図っていきたい。

### 民主党議員団 服部 正



#### 宇治茶の伝統と名声を保持するための取り組みとは

答弁～細やかな施策推進や利用しやすい制度改善を図っている

市観光振興計画の認知度調査で宇治茶が最も認知されているとわかったが、観光動向調査では観光に来る動機づけになっていないことが明らか

となった。第5次総合計画の中で、市の象徴である宇治茶の伝統と名声を保持するため、積極的な取り組みを行うとしたが、具体的な取り組みは。**市民環境部長** 生産量拡大の支援や、高級茶としての振興を図るため、被覆施設や手摘みなどへの支援、また、茶品評会への出品奨励を行うなど、細やかな施策推進や利用しやすい制度改善を図っている。さらに、市民茶摘みのつどいの開催や府

#### 観光客に長く滞在してもらうため、新たな観光ルート整備を

答弁～宇治茶を満喫していただける観光ルートを検討している

市には世界遺産などの観光名所があるが日帰り客が多く、滞在時間やリピーターも少ない。市の観光においてより長く滞在してもらうためには、新たな観光ルートの整備

が重要であるが、市長マニフェストで、宇治茶会館・府茶業研究所・白川地区のまちづくりの連携を図り、歩いて楽しむ観光を旨とするとしている。**市長** 観光客に宇治茶を満喫してもらえ、観光ルートを検討したいと考えており、今年度に予定している観光サイン再整備計画策定の中で、効果的な観光サインのあり方の検討に加え、豊かな自然と歴史遺産、さらに身近に宇治茶を感じることが出来る白川地区の観光ルートも具体的に検討していきたい。

### 民主党議員団 西川 友康



#### 今後の自主防災組織の育成、支援の進め方は

答弁～防災リーダーが意見交換や議論する場を設ける

東日本大震災以降、平成26年までの3カ年で重点的に実施している自主防災リーダーの養成や防災備蓄品の拡充は、一定の成果を上げているが、

自主防災組織が確立しつつある地域でも、活動が思うようにいかなかったり、役員交代で防災リーダーが誰かわからないなどの状況がある。今後の自主防災組織の育成、支援の進め方は。**危機管理監** 今年度は防災リーダーが集う場を設け、各種課題の意見交換や課題解決の方策を議論してもらい、各地域での活動の定着化、活性化を図ることにより自主防災組織の育成支援に努めて

いきたい。今後は防災リーダーのネットワーク化、組織化を図っていくことを検討していく。

#### 妊娠してから継続的に相談できる専門相談員が必要では

答弁～4月から子育て支援総合コーディネーターを配置

子育てに関する情報を市政だよりやチラシで発信されているが、子育てに追われ、相談相手がいらない家庭がこれらの情報を得て各種支援事業へ

の利用に至るのは厳しい。妊娠してから継続的に相談できる専門相談員が必要だと考えるが、現状と今後は。**福祉こども部長** 4月から、専門相談員である子育て支援総合コーディネーターを、市庁舎1階市民交流ロビーの来庁者子育て支援コーナーに週2日配置するなど子育て相談や子育て情報の提供に努めている。また、コーナーにおいては、保護者を対象に保育士による子育て相談も実施している。今年度の実施状況を見ながら今後の事業のあり方を検討していく。

### 共産党議員団 山崎 恭一



#### 駅にエレベーター設置などのバリアフリー化を

答弁～JR木幡駅地域の基本構想を策定中

バリアフリー化の全体構想が改定されたが、重点地区に指定された木幡地区の改善のスケジュールは。**都市整備部長** 今年度、

木幡駅周辺地区のバリアフリー基本構想に取り組んでいる。**副市長** その内容だが、エレベーターの設置や改札の改善は当然含むが、聴覚障害者からは文字での情報伝達を、視覚障害者からは転落防止の柵を、地域からは跨線橋に屋根を、など多く要望が出ている。これらを取り入れるのか。**同部長** そうした課題について、タウンウォッチングなどでもご意見ももらっている。関係者のご

#### 木幡池等の水害対策を進め、再発防止を

答弁～排水樋門増設を予定、ポンプ増設検討には時間がかかる

近年の水害で、宇治が水害に弱いまちだと痛感した。まちづくりや河川管理の反省は。**副市長** 気象状況の激化で、これまでの河川整備

等の水準では対応しきれない状況が発生した。**副市長** 抜本的な対策が完成するまで、上流部での開発規制が必要では。**建設部長** 開発規制そのものを現段階で行うのは困難だが、これからの課題として捉まえている。**副市長** 現在、国・府・市が取り組んでいる木幡池排水樋門増設などが完成するとどうなるか。ポンプの増強は。**同部長** 検証によると、京都府南部地域豪雨では床上・床下浸水被害は解消、台風18号では床上浸水解消となる。ポンプ増設検討には時間がかかる。

### 民主党議員団 今川 美也



#### 学校など高齢者も使用できる施設の開放状況は

答弁～市立小・中学校のうち、30校で利用がある

**問** 高齢者がグループで楽しめるグラウンドゴルフの人気の高いが、場所確保が課題である。学校など施設の開放状況は。

**答** 単純に計算して1校当たり平均13団体の利用となり土・日の使用なら、譲り合って使用するなど使用団体と摩擦が起きないよう配慮が必要だ。また、高齢者は希望時間帯がとれない場合、空いている時間帯に容易に移動できない。グラウンド

校のうち、30校で運動場や体育館の利用があり409団体が登録している。また、アクトパル宇治などでグラウンドゴルフを楽しんでもらっている。

**問** 府の各地域で婚活イベントなどが盛んに行われているが、運動施設の充実には市独自の工夫はありますか。

**答** 市独自の工夫は、調査などを行い、スポーツを楽しむ機会をふやせるよう取り組みたい。

#### 宇治の良さを知ってもらうイベントに市の考えは

答弁～協働して宇治の魅力発信している

**問** 宇治の魅力を発信している団体等には、さらに活動の場を広げてもらうとともに、宇治の魅力発信を担う人々や団体が集い、情報交換、連携協力をしてもらう宇治魅力発信プラットフォームにも参加してもらい、協働して宇治の魅力発信ができることを期待している。

が少ないという声も上がっているが、運動施設の充実には市独自の工夫はありますか。

**答** 市独自の工夫は、調査などを行い、スポーツを楽しむ機会をふやせるよう取り組みたい。

#### 認知症対策、どのような検討を進めているのか

答弁～今年度は3事業に取り組む

**問** 国は、認知症対策を国家的課題として位置づけ、認知症施策推進総合戦略、いわゆる新オレンジプランを策定した。健康長寿日本一は市長のマ

二フェーストである。認知症対策の先進的な取り組みをしていくとのことだが、どのような検討を進めているのか。

**答** 平成27年度は、(仮称)認知症アクションアライアンスの推進、見守り声かけネットワークの確立、(仮称)リンクワーカーの検討の3事業に取り組み。府と密な連携を図り、本市のあらゆる分野において、誰もがふるさと宇治で自分らしく尊厳を持って生きてい

#### 第二岡本総合病院移転、市の考えは

答弁～さらなる検討と丁寧な説明を病院に求めている

ける「認知症の人にやさしいまち・うじ」を実現していく。

**問** 来春の開院を目指して、久御山町で第二岡本総合病院の建設が進んでいるが、クリニックでは現在の診療科目がどれくらい減ってしまうのか、病院や駐車場の跡地がど

#### 若者就労支援、市独自の施策が必要では

答弁～まち・ひと・しごと創生総合戦略において検討すべき課題

**問** 若者就労支援はこれまで国主導で行われてきたが、少子化対策や地域経済のために、本市独自の施策が必要では。

**答** 若者就労支援はこれまで国主導で行われてきたが、少子化対策や地域経済のために、本市独自の施策が必要では。

**問** 市では、中小企業の100社訪問を行っているが、その際に各企業の雇用ニーズを聞き、若者の就労を始め、障害者、高齢者等と結び、自立や雇用の促進につなげては。

#### 生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口の開設状況は

答弁～相談員は3名で、4月1日から2ヵ月で延べ相談件数は90件

**問** 4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、市でも相談窓口が開設された。この法の趣旨は、生活保護に至る前の自立支援策の強化を図るとともに、生活保護か

ら脱却した方が安定、継続して社会参加できるようにすることとされている。市窓口の相談体制、相談者数、相談内容等の運用、効果は。

**答** 相談員は3名で、4月1日から5月31日までの延べ相談件数は90件、うち2回以上の相談となったものは56件である。主な相談内容は、収入、生活、病状や健康、障害や就職のことで6割以上を占めている。相談員が相談者の課題に応じた課題解決の状況を確認しながら、継続支援するなど、安心して相談できる効果がある。

### 公明党議員団 長野 恵津子



健康長寿部長 病院移転後の診療体制や新病院との機能分担、送迎体制等を含め、さらなる検討と丁寧な説明を行ってもらうよう病院に求めている。

**問** 旧市街地の人口減少、若者の人口流出、旧市街地周辺部での開発で、スプロール化が進行しつつある。これ以上、市街地を拡張する必要はないが、

### 自民党議員団 中村 麻伊子



**問** 宇治市内産宇治茶の地理的表示法(GI法)の登録申請を早期にするべきでは。

**答** 茶業関係団体の意向を踏まえ、宇治市内産宇治茶ブランド化事業の中で検討する。

#### 市街化区域の農地を残せ

答弁～本市の施策を検討していく

**問** 相続税納税猶予を受けている農地が市街化区域農地の2割強を占めている。税制の根本を変えなければならない。

**問** 宇治市内産宇治茶の地理的表示法(GI法)の登録申請を早期にするべきでは。

**答** 茶業関係団体の意向を踏まえ、宇治市内産宇治茶ブランド化事業の中で検討する。

#### 「宇治市産お茶」のブランド登録を

答弁～宇治市内産宇治茶のブランド登録を早期にする

**問** 米価下落の実情と対策はどうなっているのか。地産地消の独自対策を講じるべきでは。

**答** 26年産米は、全銘柄平均価格で対前年比約83%となっており、本市の農家も影響がある。今年度、現状把握に努め、J A京都やましろなどと話し合う中で、宇治市内産米を初めとした農作物のブランド化を研究していきたい。

### 共産党議員団 水谷 修



まえ、本市の施策を検討していく必要がある。

**問** 米価下落の実情と対策はどうなっているのか。地産地消の独自対策を講じるべきでは。

26年産米は、全銘柄平均価格で対前年比約83%となっており、本市の農家も影響がある。今年度、現状把握に努め、J A京都やましろなどと話し合う中で、宇治市内産米を初めとした農作物のブランド化を研究していきたい。





共産党議員団  
みやもと  
**宮本 繁夫**  
しげお



### 戦争に対する市長の認識は

答弁～戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に伝えていく

**問** 今年アジア太平洋地域で侵略を重ねた日本の敗北から70年。満州事変に始まった15年戦争についての認識は。

**市長** 平成7年の村山談話では「戦後50周年の節目にあたり、我々が銘記すべきことは、来し方を訪ねて歴史の教訓に学び、未来を望んで人類社会の平和と繁栄への道を誤らないことだ」、平成17年の小泉談話では「我が国の戦後の歴史は、まさに戦争への反省を行動で示した平和の60年だ」と述べていることは十分理解している。

**問** 「あの戦争は侵略戦争であって、間違った戦争だ」との認識は持っているのか。

**市長** 二度と戦争の悲劇が繰り返されることのないよう、戦争の悲惨さ、

平和の尊さを途切れることなく後世に伝えていくことが今を生きる私たちの責務と考えている。

### 近鉄小倉駅前の5千㎡の土地の無償譲渡の覚書は

答弁～新所有者に理解いただけていない

**問** 3月議会で「近鉄小倉駅地下通路は、バリアフリーの枠組での対応は難しいが、駅全体には課題がある」と答弁していたが、どのように課題解決するのか。

**都市整備部長** 中長期的に駅周辺のまちづくりに取り組みものとしており、何ができるか、手法も含めて検討したい。

**問** 三津富が商業ビル建設した際、駅前の5千㎡の土地を、市が整備するのなら無償譲渡するとの覚書があった。その後、所有者が変わったが、覚書は継承されているのか。

**同部長** 「覚書」を新所有者に伝えたが、理解いただけていない。

# 新しい委員会構成決まる

## 常任委員会

◎は委員長  
○は副委員長  
(平成27年7月3日現在)

<p><b>市民環境</b></p> <p>市民環境部、農業委員会を担当します。</p>  今川 美也(民主)  山崎 恭一(共産)  ○真田 敦史(民主)  ◎久保田幹彦(自民)  片岡 英治(無会派)  稲吉 道夫(公明)  木本 裕章(自民)	<p><b>総務</b></p> <p>市長公室、政策経営部、総務部、会計室、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会の所管に属さない事項を担当します。</p>  松峯 茂(民主)  大河 直幸(共産)  ○長野恵津子(公明)  ◎水谷 修(共産)  秋月 新治(無会派)  坂下 弘親(自民)  服部 正(民主)
<p><b>水道建設</b></p> <p>建設総括室、建設部、都市整備部、公営企業上下水道部を担当します。</p>  岡本 里美(民主)  坂本 優子(共産)  ○渡辺 俊三(共産)  ◎関谷 智子(公明)  池田 輝彦(公明)  堀 明人(自民)  西川 友康(民主)	<p><b>文教福祉</b></p> <p>教育委員会、福祉こども部、健康長寿部を担当します。</p>  山崎 匡(共産)  宮本 繁夫(共産)  ○鳥居 進(公明)  ◎荻原 豊久(自民)  浅井 厚徳(無会派)  中村麻伊子(自民)  石田 正博(民主)

### 会派構成 (◎:団長、○幹事)

会派名	人数	構成議員
日本共産党宇治市会議員団	7	◎水谷 修 渡辺 俊三 ○宮本 繁夫 山崎 匡 山崎 恭一 大河 直幸 坂本 優子
民主党宇治市会議員団	7	◎松峯 茂 今川 美也 石田 正博 岡本 里美 ○真田 敦史 西川 友康 服部 正
自民党宇治市会議員団	6	◎坂下 弘親 中村麻伊子 久保田幹彦 木本 裕章 ○堀 明人 荻原 豊久
公明党宇治市会議員団	5	◎関谷 智子 池田 輝彦 ○長野恵津子 鳥居 進 稲吉 道夫
無会派	1	浅井 厚徳
	1	片岡 英治
	1	秋月 新治

注)本文中では会派名を省略して表記しています。

**議会運営委員会**

◎松峯 茂 真田 敦史  
○稲吉 道夫 久保田幹彦  
宮本 繁夫 木本 裕章  
山崎 恭一 長野恵津子

**広報委員会**

◎真田 敦史 岡本 里美  
○稲吉 道夫 荻原 豊久  
山崎 恭一 中村麻伊子  
山崎 匡 池田 輝彦

会派選出の委員で構成され、議会運営全般についての協議、意見調整を図るために設けられる常設の委員会。議案、請願などの各会派・議員間の連絡調整や、議会改革に関する諸問題を調査・検討しています。

市政や議会のあり方を市民の皆様と考えていくために「宇治市議会だより」を発行しています。また、議会ホームページ等、議会の広報全般や、市民のご意見を聞く広聴活動について協議・調整を行います。

# 6月定例会 委員会の審査報告

6月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会が審査した内容について、その一部をお知らせします。

## 市民 人権教育・啓発推進計画の実施状況等を報告 環境 <マタニティハラスメントなど女性の人権の認識は>

【審査項目】  
●報告 宇治市人権教育・啓発推進計画に係る平成26年度実施状況及び平成27年度実施計画・実施方針について

市の説明は次のとおり。市人権教育・啓発推進計画の推進は、市人権教育・啓発推進本部を設置し、実施計画及び実施方針を策定して取り組んでいる。26年度では66事業を実施し、一定の効果を上げることができた。評価内容や課題は27年度以降に活かしていく。27年度の実施計画は26年度の実施状況及び評価を踏ま



え、人権尊重理念の普及と人権問題の解決に向けた取り組みを推進する。これに対し委員から、「法務省では特定の民族や国籍と表現しているが、本市で特定の外国人と表記している理由は「マタニティハラスメントなど女性の人権の認識は」「実施計画と実際に起きた人権侵害の対処は別なのか」等の質疑が行われた。

## 総務 個人情報保護条例の一部改正を審査 <管理にかかわる職員数は>

【審査項目】  
●議案第42号 宇治市個人情報保護条例の一部を改正する条例を制定するについて

市の説明は次のとおり。平成25年5月に行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律、いわゆる番号法が制定された。番号法では新たに指定される個人番号と従来の個人情報とを結びつけた特定個人情報、行政間における情報提供ネットワークシステムを介した特定個人情報等のやりとりの記録、情報提供等記録の新たな



取り扱いのルールが規定された。これに従い、市個人情報保護条例において番号法の規定に対応した改正を行う。これに対し委員から、「どういった場面で職員がマイナンバーを収集するのか」「特定個人情報の管理がどこでされるか」「管理にかかわる職員数は」「等の質疑が行われた。

## 建設 通学路交通安全プログラムを策定 水道 <市民要望に対し、もう一步踏み込んだ対策は>

【審査項目】  
●報告 宇治市通学路交通安全プログラムの方針について

市の説明は次のとおり。平成24年に亀岡市で発生した通学時の交通事故を受け、通学路の安全確保に向けた取り組みを進めており、昨年度末に、長期対策路線の一部を残し、おおむね完了した。一方、文部科学省、国土交通省、警察庁から平成25年に出された「通学路の交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組の推進について」の通知を受け、引き続き通学路



の安全確保に向けた取り組みを推進するため、市通学路交通安全プログラムを策定した。これに対し委員から、「市民要望に対し、もう一步踏み込んだ対策は」「PDC Aサイクルの年数は」「未完了対策と、新規長期対策を一緒にすると時間がかかるのでは」「対自然物は危険箇所に対応に入らないのか」等の質疑が行われた。

## 文教福祉 学校司書を新たに1名配置すると報告 <府と市の事業とどう整合していくのか>

【審査項目】  
●報告 平成27年度学校司書配置の概要について

市の説明は次のとおり。学校図書館教育充実事業として、市内小・中学校を7ユニットに分けて、7名の学校司書を引き続き配置すると同時に、今年度から3年間、南宇治中学校ユニットを研究事業指定ユニットとして新たに学校司書を1名配置し、「ことばの力」の充実・向上を図る研究事業を行う。子どもの自主的な読書活動や調べ学習を通して思考を深め、自分の思いを効果的に表現す



る力を育てることを研究主題とする。また、横島小学校には府による専門人材の配置事業により学校司書が配置されることから、市費による配置は行わない。これに対し委員から、「研究事業指定ユニット配置の司書は他の司書と配置目的が異なるのか」「3年間以降の見通しは現在あるのか」「府と市の事業とどう整合していくのか」等の質疑が行われた。

## 選挙管理委員会 委員など決まる

- 6月定例会では、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われました。
- ◎選挙管理委員会委員  
長谷部 松子 森居 研治
- ◎選挙管理委員会委員補充員  
若山 喜久穂 奥西 隆三
- ◎選挙管理委員会委員補充員  
鈴木 妙子 飯田 進  
小林 義雄 藤本 和夫  
(敬称略)

## 提出された請願

- 今定例会に提出された請願2件を所管の委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。
- ▼「安保健法案の撤回を求める意見書」の提出を求める請願  
(請願者) 新日本婦人の会宇治支部
- ◎賛成多数で採択
- ▼「安保健法案の撤回を求める意見書」に関する請願  
(請願者) 子どもたちへ宇治から平和を紡ぐ会  
代表 中村 あゆ美
- ◎賛成多数で採択

## 可決された意見書(要旨) 政府及び関係機関に送付しました。

年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書

株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、また、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、行わないこと。などを国に強く要望する。

地域経済の再生をめざし、最低賃金の大幅に引き上げと中小企業支援強化を求める意見書

最低賃金の大幅引き上げを行うとともに、全国一律の制度とされること。今定例会に提出された請願2件を所管の委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。

◎賛成多数で採択

▼「安保健法案の撤回を求める意見書」に関する請願  
(請願者) 子どもたちへ宇治から平和を紡ぐ会  
代表 中村 あゆ美

◎賛成多数で採択

「安保健法案」の撤回・廃案を求める意見書

政府は、昨年、集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更を閣議決定し、安保健法案の成立を強引に進めようとしている。近時の世論調査では、反対が58・7%、国会での成立に反対は63・1%とされ、圧倒的多数の国民が、反対、もしくは、今国会で成立の強行をすべきでないと考えている。よって、政府においては、「安保健法案」の撤回を、また、国会においては、廃案するよう強く求める。

中小企業への直接支援など、制度の抜本的な改善と大幅な予算増額を行うこと。などの早期実現を国に求める。

# 5月臨時会 議決結果

※議案等の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。  
 共産=日本共産党宇治市会議員団【水谷、宮本、山崎(恭)、坂本、渡辺、山崎(匡)、大河】  
 民主=民主党宇治市会議員団【松峯、石田(注1)、真田、服部、今川、岡本、西川】  
 自民=自民党宇治市会議員団【坂下、久保田、堀、荻原、中村、木本】  
 公明=公明党宇治市会議員団【関谷、長野、鳥居、稲吉、池田】  
 無党派1=浅井、無党派2=片岡、無党派3=秋月

## すべての会派が賛成した議案

議案	議事内容(注2)	議決結果
専決処分の承認(=市税条例等の一部改正) 監査委員の選任同意(注3)	専決処分の承認(=介護保険条例の一部改正)	

## 会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成, ×印=反対

議事内容(注2)	議決結果	会派名				無党派1	無党派2	無党派3
		共産	民主	自民	公明			
「安保法制」関連法案の提出に抗議する決議	否決	○	退席	×	×	○	○	○

## 選挙結果一覧

投票	議事内容	得票数
議長	石田正博	28票
副議長	坂本優子	28票
京都府後期高齢者医療広域連合議会議員	荻原豊久(14票) 鳥居進(14票)	
京都地方税機構議会議員	山崎恭一(15票) 真田敦史(13票)	
指名推選	城南衛生管理組合議会議員	水谷修、大河直幸、松峯茂、服部正、坂下弘親、久保田幹彦、長野恵津子、秋月新治

# 6月定例会 議決結果

※議案等の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。  
 共産=日本共産党宇治市会議員団【水谷、宮本、山崎(恭)、坂本、渡辺、山崎(匡)、大河】  
 民主=民主党宇治市会議員団【松峯、石田(注1)、真田、服部、今川、岡本、西川】  
 自民=自民党宇治市会議員団【坂下、久保田、堀、荻原、中村、木本】  
 公明=公明党宇治市会議員団【関谷、長野、鳥居、稲吉、池田】  
 無党派1=浅井、無党派2=片岡、無党派3=秋月

## すべての会派が賛成した議案

議案	議事内容(注2)	議決結果
平成27年度一般会計補正予算(第1号)	平成27年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	
職員の再任用に関する条例の一部改正<総務>	市税条例の一部改正<総務>	
市営住宅条例の一部改正<建設水道>	財産取得<総務>	
市道路線の認定<建設水道>	宇治五ヶ庄線(宇治国道踏切道)踏切拡幅工事委託に関する基本協定の締結<建設水道>	

## 会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成, ×印=反対

議事内容(注2)	議決結果	会派名				無党派1	無党派2	無党派3
		共産	民主	自民	公明			
国民健康保険条例の一部改正〔議員提案〕<文教福祉>	否決	○	×	×	×	×	○	○
平成27年度一般会計補正予算(第1号)修正案	否決	○	×	×	×	×	×	×
個人情報保護条例の一部改正<総務>	可決	×	○	○	○	○	○	○
市税条例の一部改正の修正案	否決	○	×	×	×	×	×	×
手数料条例の一部改正<市民環境>	可決	×	○	○	○	○	○	○
「安保法制案の撤回を求める意見書」の提出を求める請願<総務>	採択	○	○	×	×	○	○	○
「安保法制案の撤回を求める意見書」に関する請願<総務>	採択	○	○	×	×	○	○	○
年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書	可決	○	○	×	×	○	○	○
地域経済の再生めざし、最低賃金の大幅に引き上げと中小企業支援強化を求める意見書	可決	○	○	×	×	○	○	○
「共通番号制(マイナンバー)」法の中止を求める意見書	否決	○	×	×	×	○	×	×
「安保法案」の撤回・廃案を求める意見書	可決	○	○	×	×	○	○	○

## 選挙結果一覧

投票	選挙管理委員会委員及び同補充員	委員
		長谷部松子(7票)、若山喜久穂(6票)、森居研治(7票)、奥西隆三(7票)、白票(1票)
		補充員:鈴木妙子(7票)、小林義雄(7票)、飯田進(7票)、藤本和夫(7票)

(注1) 議長のため表決に加わっていません。(注2) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。(注3) 堀議員は除斥

## 議事内容 (抜粋)

議員から提案された修正案は次のとおり。

### 一般会計補正予算(第1号)修正案

ふるさと応援施策推進事業に要する経費等40万2千円を増額する補正予算に対し、修正案が提出され、次のとおり説明が行われた。

### この修正案は、社会保障・番号制度、いわゆるマイナンバー制度に伴う個人番号カード交付等に要する経費である人件費と委託費600万円を削減するものである。マイナンバー制度は、全ての国民に大きな危険を押しつけ、源泉徴収義務のある事業者には大きな負担を負わせるもので、制度そのものをつくるべきではない等の理由で提案する。

### 反対多数で否決

次に、平成27年度宇治市一般会計補正予算(第1号)の採決が行われ、全会一致で可決された。

市税条例の一部を改正する条例の修正

### 市税条例の一部を改正する条例の修正

市税条例の一部を改正する条例より、番号法施行、いわゆるマイナンバー

1 制度の導入に伴う、個人情報流出の危険性が指摘をされているなどの理由により削除するものである。

◎反対多数で否決

### 国民健康保険条例の一部を改正する条例

本改正案は、平成27年度保険料の医療分で、均等割を2万5200円から2万2000円に、平等割を2万7400円から2万2400円に、それぞれ5000円の引き下げを提案するものである。

### 反対討論

民主党議員団 真田敦史  
形式収支は黒字であるが、その中には後年度に

### 賛成討論

共産党議員団 山崎匡  
2015年度の予算に当初計上されていない黒字の増加分で保険料の引き下げができる財源があり、国保の安定運営を脅かすものではないことから、保険料の引き下げの本条例に賛成する。

採決の結果、賛成9名、反対18名の反対多数で否決された。

## 議会豆知識

～広報委員会の協議～

広報委員会では、現在、議会だよりの紙面改革や、市民の皆様に見て頂きたい市議会ホームページの改善の検討・協議をしており、ユーザーによる生中継動画のレイアウト等も協議を重ねています。

今後も市民の皆様により市議会への関心を持っていただけるよう、広報委員一同が活動してまいりますので、宜しくお願い致します。



～私たちが議会だよりを作っています～

138号担当 広報委員会委員長 真田 敦史